

コミュニケーションの大切さ

夢に向かって！Goalに向かって！



小坂井 Football Club

事務局：孫 勇一

<http://www.kozakai-fc.jp/>

Winning is not Everything

- サッカーは、子供たちの人生に大きな影響を与える。
中でもコミュニケーション能力を養う機会を与えてくれる。
- 子供たちにコミュニケーションが足りないのは、周りの大人の影響。
- コミュニケーション能力を高めれば、サッカーもぐんぐん上達する。
子供のコミュニケーション能力を高める方法は、どんどん質問すること。
子供は自分で考えて表現するようになり、自然にコミュニケーション能力が育つ。
- 本当のコミュニケーションは、双方が意見を言い合う「ツーウェイ」
ただ意見を伝える「ワンウェイ」は、コミュニケーションとはいえない。

- 目標になるような指導者にめぐり会うと、子供のモチベーションは高くなる。
- 大きな目標を達成するためにも、子供は小さな課題をクリアしていくことが必要。
- 目の前の出来事に一喜一憂するよりも、子供には「ビッグピクチャー」を見せる。
ビッグピクチャーとは、子供の人生をサポートするための指針のこと。

- 子供のやる気を起こさせるエネルギーのタンクを「エモーショナルタンク」という。
- エモーショナルタンクがいっぱいの子は、サッカーの上達も早い。
- エモーショナルタンクをいっぱいにするには、失敗を責めてはいけない。
- たとえ試合で20回失敗しても、いいプレーが一つしかなくても、そのプレーをほめてあげよう。
- 「いい試合」とは、勝った試合のことではない。次回の試合への課題や弱点克服のヒントなどの「ティーチングモーメント」の多い試合が、子供にとっての「いい試合」
- 子供のうちは、いろいろなポジションを経験させよう。ポジションの特性を知ることができて、プレーの幅も広がる。

- 周囲の大人が子供の面倒を見すぎると、子供が責任感を持たなくなる傾向がある。

Winning is not Everything — 勝敗がすべてではない